

お知らせ

2022年3月30日
九州電力株式会社

玄海及び川内原子力発電所の2022年度新燃料等輸送計画をお知らせします

2022年度の新燃料、使用済燃料及び低レベル放射性廃棄物の輸送計画について、下記のとおりお知らせします。

記

1. 新燃料（受入）

発電所名	号機	輸送数量	輸送時期	燃料加工会社
玄海	—	なし	—	—
川内	1号機	60体	第3四半期	三菱原子燃料㈱
		36体		原子燃料工業㈱
	2号機	56体		三菱原子燃料㈱
		24体		原子燃料工業㈱

なお、2022年度の新燃料の搬出はありません。

2. 使用済燃料（搬出）

なし

3. 低レベル放射性廃棄物（搬出）

発電所名	輸送数量	輸送時期	搬出先
玄海	輸送容器 215 個 (ドラム缶 1,720 本)	2023年1月	日本原燃㈱ 低レベル放射性廃棄物 埋設センター
川内	なし	—	—

注) 現時点での計画であり、今後変更になる可能性があります。

(参考)

- ・使用済燃料
原子炉内での燃焼（核分裂）を終え、使用済みとなった燃料
- ・低レベル放射性廃棄物
原子力発電所の放射線管理区域内で発生した、放射能レベルの低い、金属片や廃液等の廃棄物をモルタル等で固化し、ドラム缶に収納したもの

以上



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九州電力グループの思いです。